

# 突撃インタビュー



竹下 善久さん  
(68歳・邑久町山田庄)

全試合を観戦しました。瀬戸内市では初めての国体。全国レベルの試合を地元のグラウンドで観戦できて楽しかったし、ボランティアの人の対応が良かったと思います。地元の湯郷ベル(岡山県)に勝ってほしかったですね。



川崎 綾子さん  
(14歳・邑久町尾張)

初めて生でサッカーの試合を観戦しました。テレビでは味わえない興奮を味わえて良かったです。京都の応援も頑張りました。



毛利 聡さん  
(17歳・邑久町山田庄)

水やりとお客さんの誘導を担当しました。他県の人にも瀬戸内市が良いところだと思ってもらえたらいい、そんな気持ちでお客さんの対応をしました。いろんな人にいっぱい会えて良かったです。



藤原 優也さん  
(15歳・邑久町福山)

4日間フル参加でボールを拾い、土入れなどをしました。しんどかったけど、やりがいがありました。初めての国体で緊張したけど、良い思い出になりました。

# こんな場面もありました



なでしこジャパンでの活躍で一躍有名になった荒川選手。ファンからサインを求められ気持ちよく応じていました



「ずっと信じている、俺たちの兵庫！ 勝利目指して戦え」と迫力ある応援を展開していた兵庫県の応援団。瀬戸内市の印象を、「食べ物おいしいところだね」とひとこと



こんなかわいい応援もありました



随所で見られた笑顔の対応



邑久スポーツ公園の芝生のピッチ上で繰り広げられた、優勝を目指しての質の高いプレー



早朝から黙々と落ち葉などはさ集め、皆さんの来場に備えました



休憩所の飲み物とスタッフの笑顔に、みんなホッと一息

大勢のボランティアスタッフに  
支えられ、大会は大成功！



皆さんが気持ちよく過ごせるようにごみを回収



真剣な表情で試合の記録



得点が入ると、即表示



ボールボーイも大忙し



試合の合間に傷んだ芝生に目砂入れ



きれいな花で皆さんを迎えたいと、花をチェック